

**2022年度 スポーツ局 パラスポーツ支援部**

## **第2回 パラスポーツ理学療法講習会**

**開催日：2023年1月29日（日）**

**場所：Web開催**

**参加者：16名**

**参加PT：5名**

# 活動報告

- 「地域での社会参加をスポーツで促す」をテーマに講習会を開催しました。
- 慶応義塾大学総合政策学部准教授 / 公益社団法人こみゅスポ研究所主催 塩田琴美先生を講師に迎え、障害を有する方のスポーツ参加の実際、その原因と課題をお話しいただきました。実技やグループワークには、共に活動される小島辰哉先生・田村優樹先生にもご登壇いただきました。
- 参加者は少人数でしたが、全国各地から経験年数や職域も様々ながらも同じ思いを持つ方々をご参加くださり、グループワークを通じて積極的な意見交換を行いました。



**講師：塩田琴美先生**

**所属：慶応義塾大学総合政策学部**

**「地域への社会参加をスポーツで促す」**

**概要**

- ・ 障がい者のスポーツ参加の現状
- ・ 組織運営の実際、課題、メリット



**講師：小島辰哉先生**

**所属：新横浜リハビリテーション病院**

**「オンラインにおける  
スポーツレクリエーションの紹介」**

# 講習会内容

- スポーツ庁は「スポーツ」は競技者だけのものではなく、それぞれの適性や志向に応じて、自由に楽しむことができるものと定義している。
- 一方で、障害を有する方のスポーツ参加率は低い。主な理由はご本人(支援者含)がスポーツは自身にはできないと認識していることである。我々はより広い視野でスポーツをとらえ、情報提供や環境整備を行う必要がある。
- スポーツを通じて社会参加を促すためには、その地域における活動団体の情報を有していることが望ましい。その上でご本人の身体機能や社会背景、趣味嗜好などにあわせて情報提供を行うことが理想であるが、理学療法士個々で完結する事は難しく、地域の方々を含めた多職種連携が必要である。